第６章　各区の特色ある事業

第1節　　東灘区

第2節　　灘　区

第3節　　中央区

第4節　　兵庫区

第5節　　北　区

第6節　　長田区

第7節　　須磨区

第8節　　垂水区

第9節　　西　区

第１節　東灘区

（１）母子保健事業

①東灘子育てひろば支援事業

目的：東灘区内の子育て中の親子が気軽に集い、仲間づくりを通して子育ての悩みを解決し、互いに情報交換できる「ひろば」運営を支援。

内容：東灘区内で活動している子育てサークルに対して、出前健康講座実施。

②東灘区子育て支援サイトうめろぐ（ホームページ）

目的：育児に役立つ地域のイベント情報や行政サービスを紹介し、子育てに役立ててもらう。

内容：本サイトの機能を取得する「ためま株式会社」に運用を委託して、地域の子育てにかかわるサークルや親子ひろば等が本サイトを活用し①遊び場・仲間づくり②子どもを預ける③行政サービス④医療・健康⑤講座⑥ピックアップ情報に関する支援情報を発信。地図情報と連携した検索が可能で、指定した地点から移動可能な距離のイベント情報をしぼりこみ自宅近くの遊び場やイベント情報を検索できる。

③東灘子育てサポートネットワーク

目的：区内の子育て支援に関わる関係機関の連携を図り、適切な子育てサービスを提供できるネットワーク組織として「東灘子育てサポートネットワーク」を平成14年度に設立。

内容：これまで研修会を年１回開催していたが、2024年度より、区内の子育て支援の各関係機関との連携強化のため、それぞれの支援活動の現状とそれぞれが感じている課題についての意見交換を行っている。

（２）成人・高齢者保健事業

①チャレンジ☆サポーター(介護予防リーダー)の活動支援

目的：東灘区で介護予防を拡げるために、介護予防に取り組む人材の活動を支援する。

内容：個人の介護予防と地域で介護予防に取り組む必要性を学び、リーダーとして活動していく自覚と意欲を引き出すとともに、地域で介護予防活動が根付くよう支援する。養成後は、保健師やあんしんすこやかセンター、区社会福祉協議会と連携し、地域の様々な場で介護予防活動を実施している。

37名登録（１期生～８期生）11グループ結成(2025年度末現在)。

	日程	内容・講師	参加者
チャレンジ☆サポーター研修会	2025年 10月15日	体操に関する講話とグループワーク	33名
チャレンジ☆サポーター交流会	2026年 1月30日	体操に関する講話とグループワーク	19名

②地域医療シンポジウム(第30回／2025年10月25日（土）うはらホール)

テーマ：今日から始める快眠生活

内容　：東灘区保健福祉部と神戸市東灘区医師会の共催。1993年から毎年実施。
2020年度から2022年度は新型コロナウイルス感染症の流行のため中止となった。
2025年度は、睡眠に関して、講演とパネルディスカッションを実施した。

③区民健康講座

内容：東灘区民のニーズに対応したタイムリーなテーマをもとに、健康維持に役立つ講座を提供するため、年10回実施（第２金曜日）。場所は東灘区医師会館。手話通訳つき。東灘区保健福祉部と東灘区医師会の共催。医師会８回、歯科医師会１回、薬剤師会１回、講座を担当。

(2025年度実績)

日程	テーマ	講師	参加者
2025.4.11	脳卒中を知ろう！予防から治療、リハビリまで	東灘区医師会 森田　匠	49名
2025.5.9	熱中症 ～予防と対策について～	東灘区医師会 由井倫太郎	28名
2025.6.13	昭和世代とZ世代の歯科のジェネレーションギャップ	東灘区歯科医師会 飯島正識	27名
2025.7.11	専門医と考える認知症との付き合い方	東灘区医師会 辻　雄太	47名
2025.9.12	目の疲れや痛みはありませんか？ ～眼科受診のタイミング～	東灘区医師会 吉田史子	46名
2025.10.10	地域資源として薬局ができること	東灘区薬剤師会 坂井大悟	17名
2025.11.14	大人の食物アレルギー	東灘区医師会 楢林成之	30名
2025.12.12	白内障手術の実際と眼内レンズの選び方	東灘区医師会 森井香織	84名
2026.1.9	大腸内視鏡ってどんな検査？	東灘区医師会 本藤宜嗣	41名
2026.3.13	認知症、今日からできる備えと向き合い方	東灘区医師会 田中　健二郎	76名

（３）その他

①夏休みこどもいろいろ体験プログラム「食育プログラム」

目的：食品産業が集積する区の特色を生かし、食品関連事業者、行政、食育ボランティアが協働で「食」を通じた子どもの健全育成に取り組む。

内容：2025年度は、主として区内の小学生親子を対象に、夏休み行事として、区内食品企業と協働して、工場見学、買い物体験、調理実習等を実施する食育プログラムを実施した。

※2025年度食育プログラムの協力企業等（順不同）

関西スーパーセルバ店、キユーピー株式会社神戸工場、
株式会社ニップン神戸甲南工場、一般社団法人ファイブ・ア・デイ協会、
株式会社ピエトロ、株式会社マルヤナギ小倉屋、
株式会社ロック・フィールド神戸オフィス

第２節　灘　区

（１）母子保健事業

①　子育て支援情報のホームページ「なだパパママねっと」での発信

子育て中の保護者に対して、子育てサークル、児童館、保育園、幼稚園、小児科、相談窓口など子育てに関する様々な情報を提供している。

②　子育てサークル支援

子育てサークルの活動支援

サークルの活動日に訪問し、参加者や運営者の子育てに関する相談やサークル運営が円滑におこなえるよう講師派遣や助言をしている。

子育てサークルリーダー連絡会（１回/年）

灘区内のサークルリーダーが集まり、プログラムや困っていることなどを話し合う機会を提供している。

③　子育て中の保護者のカウンセリング

子育てに悩む保護者を対象に、臨床心理士によるカウンセリングをおこない個別に支援している。

児の発達についての悩みも多いことから、希望があれば発達についての相談にも応じている。

実施状況：４２回(予約制)　相談者数　延べ５６人

④　ペアレントトレーニング

令和５年度より新規事業として実施。

保護者が適切な養育を学習し具体的な子育てスキルを獲得することによって、子どもとの良好な関係作り、子育て不安の軽減、児童虐待の未然防止を目指す。

実施状況：トリプルＰに学ぶ前向き子育てセミナー（保護者向け）

子育て①（春季）	９人
子育て②	１０人
子育て③	６人
ティーン	４人
子育て①（秋季）	１３人
トリプルＰに学ぶ前向き子育てセミナー（関係者向け）	１９人
トリプルＰ連続プログラム（７回シリーズ）	１０人

（２）成人・高齢者保健事業

① 健康づくり事業

講師派遣・健康教育

目的：ふれあいのまちづくり協議会（以下、ふれまち協）等、灘区内の地域活動団体を対象に、地域での自主的な健康づくり活動を支援する。

内容：（ア）健康づくり活動支援として、講師派遣や健康講座等を実施。６回

（イ）自主グループ「灘区健康体操会」への支援として、活動場所の提供および活動への助言を行っている。毎月２回

② 感染症対策（神戸モデル）

目的：地域の施設（学校、保育施設、社会福祉施設、医療機関等）と保健センターが連携してネットワークを構築し、感染症発生の早期探知、早期対応をすることにより、感染拡大を防止し、地域全体で感染症に対する対応力を向上させる。

内容：感染症対策実務者会　施設訪問電話相談　感染症モデルアプリを活用した早期探知早期対応

③ 感染症対策（結核）

目的：区民を対象に結核の早期発見・発病予防

内容：区内電子掲示板や高齢者の多いつどいの場や医療介護事業者の会議などで結核について啓発

④ COPD 健康相談事業

目的： COPD の啓発を行う。

内容：イベント等で気管支模型を展示しパンフレットにて啓発。

⑤ 区民健康講座

目的：区民の健康意識増進

内容：区民にとって身近で関心の高いテーマを設定し、区医師会と区の共催で開催。

７回実施　　参加者延べ３７５人

第３節　中央区

（１）母子保健事業

①子育てサークル情報交換会

目的：サークル間の情報交換、サークル活動の活性化。

内容：情報交換、新規事業の紹介、母子保健事業およびこども家庭支援室からの報告など、年２回実施。

②発達障害児のための相談室（予約制）

目的：発達障害の早期発見、早期支援。

内容：発達障害が疑われるケースで保護者が相談を希望する人を対象に、専門家による発達検査及び相談を実施する。相談者数　41 組 85 名。

③子育て情報紙「ほっとほっと」の作成（季刊版）

目的：子育てをしている保護者や関係機関に身近な情報を提供。

内容：区内の子育て支援情報や健康に係るトピックス等を掲載し、新生児訪問対象者、４ヶ月健診受診者、転入者、区内子育て支援機関等に配布し、子育てに係る情報提供を行う。

④ペアレントトレーニング事業「トリプルＰに学ぶ前向き子育てプログラム」

目的：トリプルＰを通じて、子どもの行動の捉え方、子どもへの具体的なかかわり方、関係作りなどについて、保護者が学ぶ機会を提供し、子育てに前向きに取り組めるよう支援する。ひいては児童虐待の防止、早期発見に寄与する。

内容：グループトリプルＰ（対象の限定なし。グループセッション５回、電話セッション２～３回)、単発講座セミナー（２回）

参加者数

グループトリプルＰ	単発講座セミナー （２回延べ人数）
８世帯（８名）	13 名

⑤子育て支援者のための養成プログラム

目的：地域の子育て関係者（保育所（園）、幼稚園、児童館、主任児童委員、小学校教諭等）が発達障害・虐待防止についての理解を深め、連携強化を図る。

内容：区内子育て支援機関の職員、主任児童委員等に対し、発達障害や虐待防止に係る研修会を実施しスキルアップを目指す。

日程	内容・講師	参加者数
2026年2月27日（金）	子どもの生きづらさに寄り添う～地域の支援者、大人として～ 講師：竹下　三隆　氏	31名

（２）成人・高齢者保健事業

健康づくりサポーター

・健康づくりサポーター養成連続講座

目的：地域住民が自ら主体的に健康づくりに取り組めるよう、健康づくりに関する情報提供や学習、住民同士の交流の場を設け、活動継続のための支援を行うことで健康寿命の延伸を図る。

内容：兵庫医科大学と連携し、一般市民を対象に健康に関する講座と体操などの実技、交流会を実施（３回連続シリーズ）28 名参加。

・健康づくりサポーターフォローアップ講座

目的：健康づくりサポーターの地域での活動継続を支援し、地域へ健康づくりを広める。

内容：健康づくりサポーターを対象に、健康に関する講座と体操などの実技、交流会を実施。実 35 名、延 97 名参加。

第４節　兵庫区

（１）母子保健事業

①　子育てサロン・サークル支援

目的：子育てサロン・サークルの活動支援を行うことで、仲間づくりや育児不安の軽減を図る。

内容：ア　子育て応援サポーターによる活動支援
（2024.3 までは、まち育てサポーターとして活動）

イ　兵庫区子育てサロン・サークル交流会
講話、グループワーク、情報交換など、年１回

②　子育て支援情報の発信

目的：地域に密着した情報の提供により、地域での交流促進や育児不安の軽減を図る。

内容：ア　「兵庫区子育てマップ」を保護者に配布

イ　2024.4～子育て情報サイト「ためまっぷひょうご」での情報発信

③　むし歯予防事業

目的：妊娠時期、乳幼児期から歯の健康が守れるよう、母子手帳配布時、乳幼児健診時で保護者への啓発を行うことで、う歯有病率の低下を目指す。また、小学校高学年においてむし歯予防の啓発をすることで、親の手を離れ自己管理をするようになってもむし歯予防に継続して取り組めるよう啓発を行う。

内容：ア　乳幼児健診時に兵庫区歯科医師会より配布のマップ（１歳６か月児健康診査・３歳児健康診査）や歯ブラシ（１歳６か月児健康診査）を、母子手帳交付時に「マイナス１歳から始める母と子の歯育て」冊子の配布を行った。

イ　むし歯予防に対する意識の向上を図り、永久歯一人平均むし歯数を低下させることを目的に、区の保健師が小学校４校を訪問（区こども家庭支援室が企画するアンガーマネジメントの機会を活用）し、むし歯予防の啓発の健康教育を実施。
兵庫区歯科医師会のマップと保健課が作成のフッ化洗口チラシを配布した。

（２）成人・高齢者保健事業

①COPD 啓発事業

目的：COPD の認知度を高めるための啓発事業を行う。

内容：神戸まつり「はっぴいひろば」の会場にて、肺年齢測定、COPD 啓発パネルやタール 1 年分、肺機能比較モデルを用い、たばこの害について啓発を行った。また、COPD に関するクイズラリー・結核クイズを行った。

日　程	場所	参加者数
5 月 17 日	湊川公園	肺年齢測定者 84 名、クイズ 87 名

②健幸ステップアップ研修（地域活動支援事業）

目的：健康に対する意識を高め、健康づくりを自分事と捉え、周囲への啓発もしていけるよう支援する。

内容：兵庫医科大学と共催とし、参加者のステップアップを図るために２回実施。1 回目は作業療法士による地域活動の効用に関する講義と脳トレの実技を行い、地域活動における目標を立てた。２回目は目標達成度から地域活動における想いを語り合った。

日　程	場所	参加者数
10 月 31 日	みなとがわホール（兵庫区役所２F）	27
2 月 27 日	健康教育室（兵庫区役所５F）	16

④ 感染症実務者会

目的：平常時から感染症についての理解を深め、感染症発生時には適切な対応ができる一助となるよう支援する。

内容：区内の母子（入所・通所）施設に対し、百年記念病院　感染症管理認定看護師を講師に迎え、講義、嘔吐物処理実習を実施した。

日　程	場所	参加者数
9 月 25 日	みなとがわホール（兵庫区役所２F）	26

④兵庫区高齢者見守りネットワーク

目的：すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域作りを目指しており、その仕組みを見守りネットワークと呼んでいる。

内容：ア 兵庫区高齢者みまもり応援団

地域の事業所や関係機関が日々の生活や仕事を通じて、ゆるやかに高齢者を見守り、気がかりなことがあればあんしんすこやかセンターと連携する仕組み。兵庫区内で約 480 店舗の飲食店・商店・薬局・スーパー・コンビニ・金融機関・理美容院等が登録。年 3 回みまもり応援団だよりを発行し、みまもり活動を紹介するための情報誌を作成。

イ 兵庫区困ったときカード

高齢者や障害者が、災害時や日常生活の中で困ったときに周りの人に助けを求められるカード。カードには緊急連絡先やかかりつけ医、助けてほしい内容を記入でき、財布やカードケースに入れて持ち歩くことができる。

ウ 兵庫区みまもりキーホルダー

みまもりが必要な概ね 65 歳以上の高齢者に配布しており、キーホルダーには名前と緊急連絡先の記入が可能。いつも持ち歩くバッグや杖などにつけて使用する。

エ 兵庫区高齢者みまもり情報マップ

地域みんなで支え合うための見守りのポイントや、身体の状態に応じて利用できる制度の一覧、相談窓口やつながりづくりの場などの情報を地域の地図とともにまとめたもの。

第５節　北　区

（１）母子保健事業

①子育て支援関連情報の収集・発信・啓発

目的：地域の子育て支援施設や、子育てサークルのイベント情報、子育て支援施策等の情報を発信し、育児不安や負担の解消を図る。

内容：ア　北区内子育てサークル情報カードを配布。

・子育てサークルや子育て支援施策などの社会資源や、イベント情報等を市のホームページへの掲載、チラシの配布や掲示にて啓発する。

イ　ためまっぷ KOBE 北による広報

・対象者がアクセスしやすい利用施設を一目で把握することができるよう、地図上に地域の子育て支援機関をピンで示し、経路検索が可能な電子マップを掲載。

・対象者が利用したいタイミングで子育て情報をすぐに把握できるよう、子育て支援機関が随時更新可能なイベント情報の電子掲示板を掲載。

②児童虐待予防に関する研修会

目的：保育所（園）、幼稚園、小学校、児童館、主任児童委員等とこども家庭支援室が情報交換、事例検討、研修等を通じて連携を図ることで児童虐待の早期発見、迅速な対応が行えるようにする。

区分	開催日	内　　容	講師	参加者数
本区	2026 年 2 月 3 日	講演・グループディスカッション「家庭の未来を支えるチームへ～こどもを中心にサポートの輪を広げよう～」	講師　一般社団法人つくる　代表理事 津田克己 氏	32 名

③発達障害児支援事業

目的：発達障害について保護者が相談に繋がるきっかけを広く作り、教室や研修会を通して対象となる保護者が深い理解が得られるよう働きかけていく。また、発達障害児や発達に課題のある児が、スムーズに集団生活に入れるように発達に合わせた支援を行う。

ア　啓発カード　（本区・北神）

３歳児健診の受診者全員に啓発カードを配布し、こどもの発達課題について保護者への気付きを促し、区役所を相談窓口として周知する。

イ　発達障害児支援教室等

乳幼児健診等で把握された、発達が気になる児に対する支援教室を開催する。神戸親和大学の支援を得ながら、集団生活に向けたフォローアップを行なう。

④地域活動支援「子育て応援講座」

目的：保護者と子どもが訪れる身近な場所に、育児相談ができる場を設けることで、支援者とのつながりをつくり、保護者の育児不安の軽減と交流を図る。

内容：子育てサークル等に専門職（保健師・助産師等）を派遣し、新生児訪問からの継続的な育児相談ができる場を設ける。

	実施日	実施場所	参加者数
本区	2025 年 5 月 26 日	桜森町自治会館	29 人
	2025 年 8 月 25 日		24 人
	2025 年 11 月 17 日		7 人
	2026 年 2 月 16 日		12 人
	2025 年 6 月 17 日	花山手自治会館	8 人
	2025 年 9 月 16 日		4 人
	2025 年 11 月 18 日		14 人
	2026 年 2 月 17 日		22 人
	2025 年 6 月 20 日	谷上地域福祉センター	16 人
	2025 年 10 月 17 日		16 人
	2025 年 12 月 19 日		27 人
	2026 年 3 月 13 日		10 人
	2025 年 4 月 16 日	ひよどり台地域福祉センター	0 人
	2025 年 7 月 16 日		2 人
	2025 年 10 月 15 日		12 人
	2026 年 2 月 18 日		22 人
	2025 年 6 月 24 日	小部東地域福祉センター	19 人
	2025 年 10 月 28 日		20 人
	2025 年 12 月 23 日		24 人
	2026 年 2 月 24 日		22 人
	2025 年 6 月 9 日	すずらんだい児童館	4 人
	2025 年 9 月 8 日		6 人
	2025 年 11 月 10 日		4 人
	2026 年 2 月 9 日		0 人

北神	2025 年 6 月 25 日	八多町中公民館	26 人
	2025 年 10 月 29 日		14 人
	2026 年 1 月 28 日		3 人
	2025 年 4 月 15 日	藤原台南町自治会館	3 人
	2025 年 6 月 17 日		2 人
	2025 年 8 月 19 日		0 人
	2025 年 10 月 21 日		14 人
	2025 年 12 月 9 日		5 人
	2026 年 2 月 17 日		17 人

（２）成人・高齢者保健事業

①健康づくりリーダー地域支援事業

ア　きたきた元気体操講座

目　的：北区で育成した健康づくりリーダー、集いの場等の既存グループ及び、新たにきたきた元気体操の習得を希望する区民を対象にきたきた元気体操を普及し、住民主体の健康づくり、介護予防の推進を図る。

対象者：健康づくりリーダー、きたきた！元気体操広め隊（普及推進員）、健康づくり市民推進員、運動を中心に活動されているつどい場等

内　　容	講　　師
きたきた元気体操他・レクリエーション	健康運動指導士
グループワーク・あんしんすこやかセンター紹介	保健師

	実施日	実施場所	参加者数
北区	2025 年 10 月 27 日	北区役所 7 階大会議室	13 名
北神	2025 年 7 月 17 日	北神文化センター多目的室	16 名

イ　きたきた元気体操広め隊の派遣

目的：健康運動指導士及びきたきた元気体操広め隊を地域の団体・自主グループ・幼稚園・保育園等へ派遣し、きたきた元気体操の普及に努める。

	実施日	実施グループ
北区	2025 年 9 月 18 日	ベルスト鈴蘭台　ラジオ体操グループ
北神	実施なし	

②感染症対策

目的：神戸モデルによる関係機関との連携により、地域の感染症発生を早期把握し、感染拡大を最小限に抑える。また、施設内の感染予防対策について、各施設がマニュアル作成や職員の感染予防に対する意識の向上を図れるよう支援する。

ア　神戸モデル連絡票受理対応件数

	こども施設	小中高校	高齢者施設	障害者施設	その他*	合計
本区	168	1	77	25	1	272
北神	152	0	37	16	1	206

＊訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等からも報告あり。

イ　神戸モデル届出疾病内訳件数（１度に２種類の届出があった施設あり）

	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	アデノウイルス	伝染性紅斑	RSｳｲﾙｽ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	手足口病	疥癬	新型コロナウイルス感染症	その他
本区	128	10	8	7	9	8	1	6	89	6
北神	77	12	3	8	12	15	3	2	47	27

ウ　メーリングリストにおける情報発信

＊令和３年度 kintone 導入より、保健所より一括で感染症に関する情報（講演会、研修、トピックス）等を配信している。

エ　実務者研修会

感染症流行期前に、区内施設を対象に吐物処理実習、手洗い、ガウンテクニック等の研修会を開催。

	実施日	実施場所	参加施設				合計
			こども施設	高齢者施設	障害者施設	その他	
本区	2025 年 10 月 30 日	北区役所	16	0	1	0	17
北神	2025 年 10 月 8 日	北神区役所	0	8	8	0	16

③結核ハイリスク者健診

目的：結核発病リスクの高い高齢者等に対して結核の啓発及び健診を実施することにより、結核の予防・蔓延防止、早期発見・早期治療に努める。

実施日	実施場所	受診者数
2025 年 11 月 12 日	有野台第２集会所	35

④生活習慣病健診受診率向上の取り組み

目的：健診受診率の低い傾向にある農村部において、地縁団体等と協同して健診受診率の向上や健康づくり活動の活性化につなげる。

実施日	実施場所	受診者数	関係機関
2025 年 9 月 3 日	八多ふれあいセンター	54 名	ふれあいのまちづくり協議会・特別養護老人ホーム 八多の里・兵庫県予防医学協会・八多出張所・国保年金医療課・保健課・社会福祉法人天王谷学園など
2025 年 11 月 26 日	JA 淡河支店	24 名	自治会・民生委員児童委員協議会・JA 兵庫厚生連・淡河出張所・国保年金医療課・保健課など
2025 年 11 月 26 日	JA 上淡河支店	19 名	

第６節　長田区

（１）母子保健事業

①子育て情報発信

「ためまっぷながた」による情報発信

地域協働課による地域の子育てイベントを発信するWebサイト「ためまっぷながた」の利用を推進し、子育て情報の発信に努める。

②ながたっ子サポート隊

目的：子育て中の親子を地域で支援する人材を発掘登録し、地域での子育て支援が円滑に進められるよう支援する。

内容：区内在住・在勤・在学し、子育て支援・ボランティアをしたい方に対し、新規養成講座と継続者のスキルアップ講座を実施（各１回/年)。

2024年度より、登録要件を在住者に加え、在勤在学へ拡充。

ながたっ子サポート隊登録者39人（2025年度末）

③ハッピーむし歯予防事業

目的：子どものう蝕有病率やむし歯の未処置歯率が高い長田区において、妊娠中からの啓発や歯磨き指導などを区内の関係機関と連携しながら実施することで、むし歯予防、及びむし歯治療を推進する。

内容：ア　長田区むし歯予防のための検討会の開催　　2025年12月12日

イ　関係機関によるむし歯予防健康教育の実施

ウ　リーフレット・歯ブラシの配布による啓発

（１）母子手帳交付時に、長田区医師会作成の妊婦向けむし歯予防のリーフレットを配布

（２）４か月児・１歳６か月児・３歳児健診対象者に長田区歯科医師会作成のリーフレットと歯ブラシを配布。９か月健診案内郵送時、リーフレットを同封。

（３）区内のイベントでリーフレット・歯ブラシを配布

（４）児童館でのフッ化物洗口　※2024年度より、2か所でモデル実施

2024年度　真野児童館、駒栄児童館

2025年度　志里池児童館、細田児童館

④読書習慣の定着

目的：絵本を通じて親子の心の安定と絆を深める。同時に、幼少期から絵本に親しむことで、読書の習慣を身につけ、読解力、思考力を養い、学力とコミュニケーション能力の向上、社会性を豊かに育む。

内容：ア　絵本の配布、読み聞かせ

（１）４か月児・１歳６か月児健診受健者に、絵本を１冊ずつ配布。

（２）４か月児・１歳６か月児健診会場で、長田図書館司書と神戸常盤大学教員等による絵本の読み聞かせを実施。

イ　読書習慣定着事業推進に関する検討会の開催　年１回　2025 年 6 月 26 日

参加機関：保育所・園、幼稚園、神戸常盤大学、神戸大学、新長田図書館、主任児童委員（ながたっこサポート隊)、長田区社会福祉協議会、長田区保健福祉課

⑤まち育てサポーターの配置

目的：各サークルを巡回し、地域の情報を収集し活動をサポートする。

内容：地域協働課にまち育てサポーター　１名配置

（２）成人・高齢者保健事業

①多職種連携による地域のネットワーク形成と在宅生活に関する情報発信

目的：高齢化が進む中で、区民の方が最後まで住み慣れた自宅で暮らし続けていけるよう保健・医療・介護に関する専門職種の連携を図ると同時に、在宅療養が必要になった場合に必要なサービスを適切に選択できるよう情報発信を行う。

2025年度は、「人生会議」をテーマとして、保健医療介護フォーラムを開催。「もしもの時、あなたの思いは届いていますか？」と題して、病気になる前から人生会議の話し合いを進め、在宅や施設の選択ができるよう、ACPとすまいについての情報提供を行った。

②認知症対策

目的：高齢化率の高い長田区において、高齢者を支援する多くの関係機関や団体等とともに認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざす(2025年度は下記の取り組みを実施)。

内容：

ア　ご近所見守りシートの活用

あんしんすこやかセンターを通して地域の支援者へ配布、ホームページの掲載

イ　家族向けリーフレットの作成、配布（2025年２月～）

相談場所、当事者が集える場所、地域の取り組み等が記載されている。

ウ　認知症ＳＯＳネットワーク

認知症サポーター養成講座神戸常盤大学学生）

認知症キッズサポーター養成講座（真野小学校・長田小学校・長田児童館・片山児童館）

エ　認知症ケアに携わる専門職の認知症対応力向上研修

認知症　段階にあわせた家族支援　～家族のアセスメントと支援～

講師：はちぶせの里　施設長　中野　穣氏

2025年10月6日　61名参加

オ　認知症カフェ交流会

認知症カフェ7か所の交流会を実施　2026年１月23日

カ　高齢者声かけ・見守り対応訓練の実施

認知症になっても安心して住み続けられるまちづくりを目指して、地域で認知症サポーター養成講座と訓練を開催。

開催地域	御蔵	真野真陽
日時	2025.10.9	2025.10.22
場所	細田住宅周辺	真野小学校周辺
参加者	地域住民	真野小学校6 年生、地域住民、区社協、警察
参加者数	9	50

第７節　須磨区

（１）母子保健事業

①須磨区子育て支援ネットワーク

ア　地域連絡会

目的：地域における子育てを総合的に支援するため、子育ての関係機関と子育てサークル・支援者等が連携を図り、身近な地域で適切なサービスを提供できる体制づくりを構築する。

内容：2004 年度～概ね小学校区単位で順次設立。
全小学校区 20 校で年 2 回開催

イ　子育て支援ネットワーク会議

内容：子育ての関係機関の代表者と地域連絡会代表者による各地域の子育て支援状況の情報交換。年 1 回開催。

②地域子育てサークル連絡会及び活動支援

目的：地域で子育てサークルを開催している代表者が集まる連絡会での情報交換や交流など、子育てサークル活動の充実を図るための支援を行う。

内容：子育てサークル 16 グループを対象に、保育士・音楽講師等の派遣（延べ 11 回）、玩具・教材等の貸出、保健師による健康教育等を行う。連絡会を年 2 回開催。

（２）成人・高齢者保健事業

①　生活習慣病やがんの予防啓発

目的：30 代～50 代の若い世代への生活習慣病予防・がん予防の啓発による各種健診受診率の向上を図る。

内容：窓口で健診受診や生活習慣病を呼びかけるパンフレット配布。乳幼児健診会場では、保護者向けに乳がん予防・子宮がん予防のチラシ配布。本区では市民健診会場で１年分のタールモデルの掲示などで肺がん予防を啓発。
子育てサークルや児童館での健康教育時に、乳がん予防・子宮がん予防のチラシ配布。

（３）その他

感染症対策実務者研修会の実施

目的：高齢者・こども・障害者施設に対し、基本的な感染防御策の実習・講義を行い、正しい認識・手技の普及を図ることにより、地域における感染症の集団発生及び感染拡大を防止する。

内容： 2025 年度は本区・支所でそれぞれ開催とした。神戸医療センターの感染管理認定看護師の協力のもと手指衛生や「感染対策の基礎講座」の演習・講義を行った。それぞれ 21 人ずつ（計 42 人）参加。

第８節　垂水区

（１）母子保健事業

子育て情報発信

・子育て支援情報紙「たるみぽけっと」

地域の子育てサークル・幼稚園・保育園（所）・児童館の子育て支援事業等の情報を年１回更新、発行。ホームページにも掲載し、未就学児の子育て世帯へ新生児訪問等で配布している。

（２）成人：高齢者保健事業

(仮称)たるみSI0６プロジェクト

目的：垂水区の健康課題である高血圧、その重症化による脳出血を予防するために減塩対策のみならず生活習慣全体を含めた総合的な健康づくりを進めている。

内容：令和６年12月より、1日の食塩摂取量6gを意識してもらうために各地域で保健師によりSI0６学習会などを実施し取り組みを進めている。

（３）その他の取り組み

たるみ生き活き保健福祉フェア

目的：展示や各種イベントを通じて、保健福祉に対する理解を深める。

内容：詳細は下記のとおり。

実施日	行　事　名
11月26日（水） ～28日（金） 30日（日）	ふれあいショップ(手作り品の販売) ふれあいミニコンサート（地域のボランティアによるコーラス・演奏） 児童館・保育園・福祉施設の作品展示・活動紹介 いっしょにあそぼ！（ふれあいあそび・作品展示） （仮称）たるみSI06減塩コーナー COPD健康相談コーナー 垂水区医師会・歯科医師会・薬剤師会の啓発イベント　等

第９節　西　区

（１）母子保健事業

①　地域のチカラで命を育む

目的：こどもの発達特性により育てにくさを感じている親が増えている。
そのような親に対して専門的な見地からのアドバイスを行い、適切な地域資源の情報提供を行い、地域で孤立せず子育ができるようになる。

内容：保健師だけでなく、保育士、心理士と協力し生活の場面で子どもを遊ばせながら、親に対して子どもへの関わり方を助言し、地域の子育てサークルや必要な子育て関係機関へつなげる。

②　子育て支援者連絡会

目的：地域でサークル活動に携わっている関係機関が集うことで、課題共有や効果的な子育て支援活動の展開、およびネットワーク化を目指す。

内容：サークル支援者の交流及び講師による子育て事業に関する講話を実施。

③　子育て支援情報の発信

目的：地域の子育て支援施設、子育てサークルや子育て支援施策等の情報を発信し、育児不安解消を図る。

方法：乳幼児健診時に保育所園、幼稚園、児童館、親子の広場等の所在地や情報をマッピングした地図を掲載し、サークルのチラシ等も配布。

（２）成人・高齢者保健事業

①健康づくり自主活動グループの支援

○いきいき百歳体操のグループ活動支援

目的：地域で自主的にいきいき百歳体操に取り組むグループの活動を支援することで、継続した活動につながり、地域での交流や介護予防活動を推進する。

内容：西区社協、西区リハビリ専門職連絡会、西区内あんしんすこやかセンターと連携し、いきいき百歳体操の普及啓発とグループの立ち上げ支援。また、生活習慣病や認知症についての講話を各グループに巡回実施することで、住民の健康増進を支援する。

○自主活動グループの活動支援

目的：地域で自主的に健康づくりに取り組むグループを対象に、講習会を実施。自主活動を継続支援することで、住民の健康増進やフレイル予防につなげ、地域全体の健康の向上を図る。

内容：年１回、講習会とグループ交流会を開催し、各グループ活動の活性化と継続活動を支援。

・保健師よる講話（自主グループ活動の効果について）

・運動療法士によるレクリエーション（座ってできる運動）

・グループ交流会

②感染症の予防対策について

○神戸モデル～早期探知地域連携システム～の推進

目的：地域のネットワークを築き、感染症発生の早期探知と迅速な対応を行うことによって感染拡大を防止し、市民の健康を守るとともに社会的機能の維持を図る。

内容：・施設巡回による連携の強化　（保健師又は感染症訪問指導員）

高齢者・障害者施設等への巡回を重点的に実施　120 施設／年

・高齢者施設・障害者施設及び未就学時保育施設の感染症実務者研修会の開催(隔年)

○感染症予防の啓発

目的：感染症に関する正しい知識を身につけ、日常生活の中で病気の発病・重症化を防ぐ。また、地域での感染拡大防止を図る。

内容：・地域での健康教育、研修会、手洗いチェッカーの貸出し等